

平成27年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	神子原農林水産物加工販売施設		
指定管理者	株式会社 神子の里		
住所	羽咋市神子原町は190番地	選定方法	非公募
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日		
指定管理料	0千円(平成27年度決算額)		
評価担当課	農林水産課		
年度重点目標	今年度は、神子原米以外の米の販売や6次化に向けた取り組みとして、新しい加工品の開発を行い、売上を伸ばしたい。		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞き取り	事業計画書どおりの人員を配置。現在7名+社長
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞き取り	道の駅「こまつ木場潟」への現地視察を実施。
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	聞き取り	第三者への再委託はしていない。
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている。
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	駐車場、花壇等の清掃、除草も適正に行われている。
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている。
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	聞き取り	精米機が故障し、新しいものに入れ替えた。その他の設備及び備品は、適宜修理しながら使用している。
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	現地	適正に管理されている。
3 サービス向上への取組状況(アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	現地	フェイスブック、ホームページで情報提供をしており、適宜更新している。
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞き取り	事例はない。出品者及び商品については、市内・市外問わずに法令に基づき公平に審査している。
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	B	B	聞き取り	ハガキを使用したお客様アンケートを実施しているが、回答数が少ないため、次年度は工夫する必要がある。
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞き取り	苦情・トラブルの対応記録を作成し、問題があった場合には、迅速に対応している。
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	聞き取り	法に基づき実施している。警備については、警備会社に委託している。
	リスクに応じた保険等に加入しているか。	B	B	聞き取り	生産物賠償責任保険(PL保険)の加入を検討しているが、現在、未加入である。

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか。	A	A	聞き取り	個人情報を管理している端末に、個人情報保護対策システムも導入しており、適正に管理されている。
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞き取り	税理士に委託し、定期的にチェックをしており、適正な経理処理が実施されている。
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	現地	ない。
		定められた料金を適正に收受しているか。	-	-	-	-
7	施設利用状況	前年同期と比較し、利用者数・施設稼働率等に著しい差異がないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	聞き取り	利用者数、売り上げ額は微増した。出品者数は、年々減ってきている。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	現地	半年に一度、ヒアリング時に事業報告を実施している。
9	アンケート調査意見及び対応	ハガキを使用したお客様アンケートを実施しているが、回答数が少ないため、次年度はアンケート調査方法を工夫する必要がある。商品が少ない、目当ての品が品切れで残念、食べ方が分からないといった意見が直接寄せられることがあるがその都度対応している。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	神子原米関連商品の開発を図り、売り上げ拡大に努める。乾燥機などの農業機械や冷蔵庫等の備品は、約10年が経過しているため、より適正な維持管理に努める。				
11	今後の管理方針	高付加価値がある商品の仕入れ販売を強化することで、客単価を伸ばす。また、好調な売り上げを続けている神子原米の関連商品拡充を図り、売り上げ拡大を目指す。さらに、イノシシ肉の加工品や販売についても強化していく。運営的には、不安定な面が多いため、コストカットできる部分の洗い出しを行っていくとともに、平成27年度から実施した役員報酬や人件費のカットを引き続き行い、経営の安定を目指す。				
総合評価	中間評価		年間評価		平成26年度	平成25年度
	A		A		A	A